

スピードスケート公認審判員資格取得判定基準

2011/05/29 改定
長野県スケート連盟スピード部委員会

共通基準

- A 学科試験得点 = 粗点 × $\frac{1}{2}$ (粗点満点100点)
B 出席得点 = 回数 × 5 (満点50点)
3年間の春秋総会6回の内3回の出席、競技会4ブロックへの7回の参加で、合計10回に対して、1回5点を与え、50点を粗点満点とする。
C 合計得点 = A + B

S級合否基準

- 合計得点Cを80点以上取得した者。ただし、出席得点Bの少ない場合は否とする。
- 学科試験得点A及び出席得点Bのそれぞれ60%を取得している場合は考慮する。

F級合否基準

- 合計得点Cを70点以上取得した者。ただし、出席得点Bの少ない場合は否とする。
- 学科試験得点A及び出席得点Bのそれぞれ60%を取得している場合は考慮する。
- 本委員会での活躍実績を考慮する。

受験資格

- S級はF級取得後、F級は専門委員委嘱後、それぞれ3年以上を経過している者。ただし、F級に限り、本委員会において1シーズン以上の活躍があり、適格と認められた者はこの限りでない。
- 受験申請者の出席率が悪く、学科試験得点が満点でも合格点に達しない者には、代議員を通じ受験を取りやめてもらおう。
- 本委員会において長年貢献した者に限り、特例として審判員資格を与えることができる。
- F級受験者のうち、日本スケート連盟審判員中央セミナー受講者は、日本スケート連盟の学科試験は免除されるが、長野県スケート連盟の学科試験を受験し、推薦を必要とする。(セミナー受講者は学科試験得点を満点扱いとする。)

競技会ブロックについて

Aブロック	全日本距離別選手権 全国中学校競技会 ジャパンカップ競技会最終戦(エムウェーブ競技会)
Bブロック	全信州・長野県スプリント選手権 長野県高校総体 長野県高校中学選抜競技会
Cブロック	長野県中学校総体 長野県高校新人体育大会 長野県ショートトラック選手権大会(野辺山)
Dブロック	その他長野県スケート連盟主催主管の公式競技会 バッジテスト認定競技会(参加範囲が2市町村以上のもの)
※ ①3年間に下記A/B/Cの競技会に各1回出席しなければならない。 ②3年間に下記Dの競技会に4回出席しなければならない。 ③全日本・国際競技会等への出席は別途考慮する。	

受験申請

- 代議員が各地区の受験希望者を取りまとめ、別紙推薦書により6月末日までに庶務部長に提出すること。
- 受験希望者は指定された期日までにその年度の競技者登録を完了しておくこと。